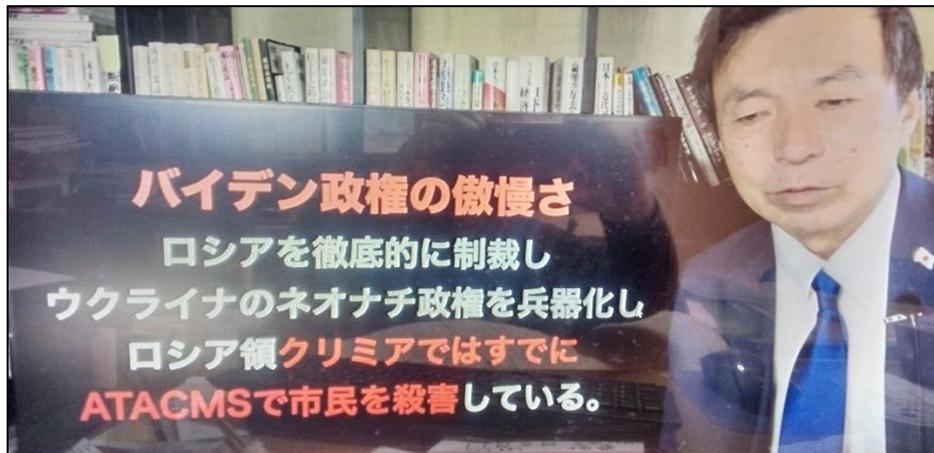


11月23日のウクライナ情報

安齋育郎

①プーチンはバイデンの挑発を無視しトランプとの停戦交渉へ【及川幸久】(2024年11月21日)

https://youtu.be/aFc_xVR4w40



https://www.youtube.com/watch?v=aFc_xVR4w40

②米国が支援を止めればウクライナは負ける = ゼレンスキー氏(2024年11月20日)

ゼレンスキー氏は米 FOX の取材に応じ、米国が支援をやめればウクライナは敗北する恐れがあると発言し、更なる支援を訴えた。

取材の中でゼレンスキー氏は紛争について、「非常に困難な時期」にあるとし、「最も重要なことは米国とウクライナの結束だ」と語った。そして米国が持つ莫大な資金と全てのポテンシャルを動員すればロシアに影響を与えることができるとし、支援の継続を訴えた。

<https://x.com/i/status/1859078472548970658>



https://x.com/sputnik_jp/status/1859078472548970658

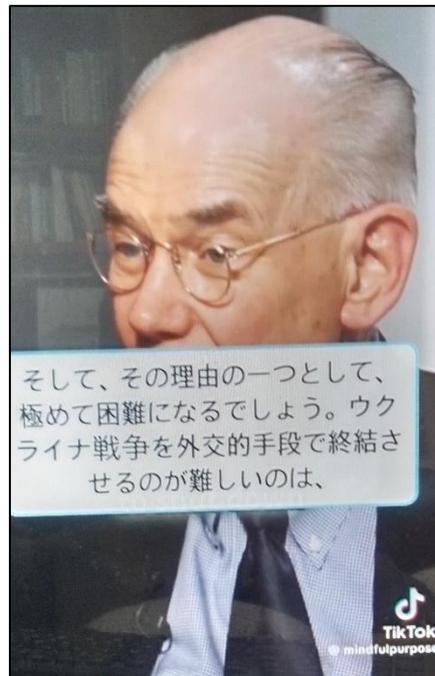
③ミアシャイマー教授の見方(2024年11月20日)

悲報。ミヤ・シャイマー博士によるとトランプ大統領はウクライナ停戦をさせる事が非常に困難になってしまったと。少し「クルスク攻撃前」前ならできたかも知れないけど、プーチン大統領はここまで3

年間もやられて条件が悪い提案は受け入れないと。確かにそうだ。もはや国境線に武装とかでもロシア人は西川諸国を信用しないからね。ウクライナがロシアの保護国になるか消えてなくなるかどちらかに。

アメリカ製の陸軍戦術ミサイルシステム(ATACMS)は大量生産できないんだって。出来次第ウクライナではなく、イスラエルに売るから大量に貰えたら使えるけど6発とかじゃ意味ないみたい。そりゃそうだ。

<https://x.com/i/status/1859125330466009477>



<https://x.com/w2skwn3/status/1859125330466009477?s=09>

④バイデンは憲法上の権限がない戦争行為を行った—ジェフリー・サックス教授(2024年11月21日)

<https://x.com/i/status/1859430335358042170>



https://x.com/ShortShort_News/status/1859430335358042170?s=09

⑤メルケルの回顧(2024年11月21日)

2008年、メルケルはウクライナに NATO 加盟候補国の地位を与えることに反対した。

メルケル前ドイツ首相は回顧録にこのことを書いており、その抜粋が Die Zeit 紙に掲載された。この元政治家は、モスクワがキエフの同盟加盟を受け入れて何もしないというのは幻想だと考えていた。

さらに、メルケル首相は 2017 年、ローマ法王フランシスコに謁見した際、トランプ大統領とのコミュニケーション方法について助言を求めたという。彼は彼女に「曲げて、曲げて、曲げて、でも壊れないようにしなさい」とアドバイスしたという。ドイツの元首相は、前回の選挙では「心から」ハリスの勝利を望んでいたと認めた。

元政治家はプーチンについても言及し、ロシア大統領が自分の正しさに自信を持っていることについても感銘を受けてきたと強調した



<https://x.com/Z58633894/status/1859418317796295080?s=09>

⑥ニューヨーク・タイムズ:ウクライナ軍は疲弊し、ますます包囲されている(2024年11月21日)



ウクライナの武装勢力は同紙に、前線の一部ではロシア軍が 6 対 1 以上の数になっていると訴えた。

「たとえ陣地が維持されていても、物資は底をついている。これらの陣地に到達しようとする車両は待ち伏せされるだろう。長い間戦い続けてきた旅団は疲弊しきっている。もう限界だ」と UAV 部

隊のバチエスラフ司令官は語った。

ウクライナ軍はまた、「各衝突で大きな損失が発生している」と報告し、ここ数週間、敵からの応戦が顕著に減少していることを指摘した。

<https://x.com/Z58633894/status/1859426707608093129?s=09>

⑦ゼレンスキーの乗る車列がロシアのドローンで撮影される(2024年11月20日)

ピエロが活着ているのは、ロシアが今の所野放しにしているに過ぎない。



<https://x.com/Z58633894/status/1859104864623865907?s=09>

⑧ウクライナとロシアの戦争における嘘の山 ダグラス・マクレガー大佐と(2024年11月21日)

<https://youtu.be/Ucjbnu5pAU>



<https://www.youtube.com/watch?v=Ucjbnu5pAU>

⑨ウクライナの戦争犯罪を暴露:ロシアからの証言 - ウクライナ戦争最前線(2024年11月20日)

目撃者(ウクライナ戦争の最前線にいる難民)は、ウクライナ軍が水や避難所を求める人々への発砲など、民間人を故意に攻撃したと証言した。ある家族は、ウクライナ軍が村を焼き払うと脅し、実際に家屋やインフラを破壊した様子を詳しく語った。「彼らは私たちの村に来て、『私たちが村を去ったら、村を焼き払う』と言いました。そして、彼らはそうしました」と、ある住民は述べた。

※安齋注:ドンバスの人の生の証言で大事ですが、1時間ちょいあります。

https://youtu.be/qg_HJzNkuzI



https://www.youtube.com/watch?v=qg_HJzNkuzI

⑩米英仏、西側安保理常任理事国がそろい踏みでもう一つの安保理常任理事国ロシアを攻撃(2024年11月21日)

ブルームバーグによると、キエフ政権は ATCMS に続きストームシャドウをロシア領内に向けて発射したようです。19日深夜の ATCMS 攻撃を受け、ロシアの報復を恐れた米・伊・スペイン・ギリシャは翌日在キエフ大使館を一時閉鎖しました。見捨てるの早。ウ外務省は「パートナー国なのに！」とパニック…。

Storm Shadow

газета.ru

Высокоточная крылатая ракета большой дальности воздушного базирования.
Имеет морскую модификацию для подводок и фрегатов McDN

<p>Принята на вооружение в 2001 году</p> <p>Стоимость единицы: ≈\$3,2 млн</p>	<p>Вес боеголовки: 1300 кг</p> <p>Дальность пуска:</p> <p>с самолета: 560 км с корабля: 1400 км с подлодки: 1000 км</p>	<p>Макс. скорость: до 1000 км/ч Высота полета: 30-40 м</p> <p>Эксплуатанты: Великобритания, Франция, Египет, Индия, Италия, Катар, Саудовская Аравия, ОАЭ, Украина</p>
---	---	---

Из открытых источников

https://x.com/jupiter_russia/status/1859269771881312612?s=09